

京都コンサートホール 登録アーティスト制アウトリーチ事業
「Join us (ジョイ・ナス) ! ~キョウト・ミュージック・アウトリーチ~」
第4期（2026年度～2027年度）登録アーティスト 募集要項

◆アウトリーチ事業とは◆

京都コンサートホールや文化会館に、さまざまな理由でご来館できない方や、クラシック音楽に接する機会の少ない方などに、クラシック音楽の喜びや楽しさを生演奏として届ける活動です。

1. 事業の目的

- ①音楽を通して地域の活性化を図ります。
- ②新たな観客や聴衆づくりを意識し、京都における未来のクラシック音楽ファンを増やします。
- ③京都にゆかりのある新進音楽家の演奏機会を増やし、音楽活動をサポートします。

2. 応募対象

対象：京都にゆかり*のある音楽家（活動期間中、関西在住の方に限ります）

*京都出身の方、京都在住の方、京都の教育機関で学ばれた方、京都在住の指導者から長年にわたりて指導を受けた方等。

部門：弦楽器（デュオ、トリオ。ピアニストを含めても可。ピアニスト以外はすべて弦楽器奏者であること。）

管楽器（デュオ、トリオ。ピアニストを含めても可。ピアニスト以外はすべて管楽器奏者であること。）

打楽器（ソロ、デュオ、トリオ。ピアニストを含めても可。ピアニスト以外はすべて打楽器奏者であること。）

※いずれの部門もメンバー全員が「京都にゆかりのある関西在住の音楽家」であること。

※デュオ、トリオの編成においては、研修及び全てのアウトリーチを同一メンバーで実施する場合に限り、全メンバーを第4期登録アーティストとして採用します。

年齢：不問。ただし、2026年4月の時点で国内外の大学学部卒・大学院修了から5年以内の方。

※学生は応募不可（ただし博士課程の学生を除く）

条件：研修会、ジョイント・コンサートをはじめとする当事業のスケジュール（項目8に記載）にすべて参加できること。

3. 事業実施期間

2026年4月1日～2028年3月31日（2年間）

4. 活動内容

- ・登録アーティストは講師による研修を受講し、京都コンサートホール職員のサポートのもとアウトリーチ・プログラムを制作し、京都市内の小学校や病院・福祉施設等に出向いて「生の音楽」を届けます。
- ・登録アーティストは、アウトリーチ活動を行う中で、コンサートの組み立て方や構成の仕組み、トークの仕方など、今後の演奏活動に役立つノウハウを学びます。
- ・登録1年目は市内の小学校を中心にアウトリーチ活動をします。プログラムは、45分間のトーク付き生演奏です（10回程度）。3月上旬にジョイント・コンサート（京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ、第4期登録アーティストが全組出演）にご出演いただきます。
- ・登録2年目は、市内の小学校でアウトリーチ活動を続けると同時に、病院や福祉施設等で対象者に合わせたプログラムを提供していただきます。3月上旬に、登録アーティストそれぞれ単独でリサイタル（京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ）にご出演いただきます。

5. アウトリーチ見学

第4期登録アーティストへの応募を考えている方、現在アウトリーチ活動をしている音楽家や公共ホール等でアウトリーチ事業に携わっている職員などを対象に、全国各地でアウトリーチ活動を行っているピアニスト田村緑氏によるアウトリーチの見学の機会を設けます。実際に小学4年生を対象とした45分間のアウトリーチを見学していただけます。見学を希望する方は申込フォームよりお申込みください。

[日程] 2025年12月17日（水）10:05～10:50

[会場] 京都女子大学附属小学校

[対象] 小学4年生

[アーティスト] 田村緑（ピアニスト、（一財）地域創造 登録アーティスト）

[定員] 10名程度（先着順／定員に達し次第申込受付終了）

[申込方法] 右記の二次元コードより必要事項を入力のうえ、お申し込みください。

[申込期間] 2025年11月10日（月）10時～11月28日（金）

[参加費] 無料。ただし交通費等見学にかかる費用はすべて自己負担。

[その他] 申込者へは申込受付終了後、メールにて見学の可否及び、見学いただける場合は当日のスケジュール等をご連絡いたします。「@kyoto-ongeibun.jp」（ドメイン）からのメールを受信できるようにしておいてください。



アウトリーチ見学
申込フォーム



©Shigeto Imura

田村 緑（ピアニスト）

躍动感に満ち、情感溢れる演奏スタイルと、在英経験を活かした独創的プログラムが注目され、全国各地で演奏活動を展開中。普及の分野では先駆者の存在。地域と共にある企画開発、地域に貢献できる演奏家育成、時に通訳/翻訳まで活動は多岐にわたる。英国ギルドホール音楽院卒業、ロンドン大学シティ校修士課程修了。母校の音楽院にてフェローを務める。（一財）地域創造・登録アーティスト。CD「魅惑のピアノ名曲集」「展覧会の絵」他。京都コンサートホールでは、「Join us（ジョイ・ナス）！～キョウト・ミュージック・アウトリーチ～」第3期登録アーティストの研修講師を務めたほか、2026年3月14日に開催する「Kyoto Music Caravan 2025 Special Support by 洛和会音羽病院 ファイナルコンサート『みんなのやさしいコンサート』」へ出演を予定している。

6. 選考方法（オーディション）

①第1次選考（応募申込資料による審査）

※提出していただいた書類や音源をもとに選考します。

[申込締切] 2026年1月16日（金）※当日消印有効

[選考] 京都コンサートホール事業企画課

※選考結果は2026年1月31日（土）までに、参加者本人に郵送で通知します。

②第2次選考（演奏と面接による審査）

※第1次選考合格者を対象に実施します。第2次選考の合格者は2組程度を予定。

[日程] 2026年2月23日（月・祝）

[会場] 京都市北文化会館 創造活動室

[内容] (1) 小学4年生のクラス訪問時を想定したトーク付き45分プログラムの中から、当日指定する20～25分程度(2～3曲)の箇所を抜き出して実演していただきます（お話も含む）。

※途中で演奏を止めることもあります。ご了承ください。

(2) 面接（質疑応答）

[選考] 花田 和加子（ヴァイオリン奏者、keytone代表）

加藤 直明（トロンボーン奏者、（一財）地域創造登録アーティスト）

上敷領 藍子（ヴァイオリン奏者、京都コンサートホール第1期登録アーティスト）

高野 裕子（京都コンサートホール プロデューサー）

※選考結果は3月上旬ごろ、参加者本人に郵送で通知します。

7. 応募の手続き

応募希望者は、所定の応募申込書に必要事項を記入のうえ、3ヶ月以内に録音した15分程度の演奏音源（CD・曲は任意）と結果通知用の返信用封筒（140円切手を貼付）を添えて下記まで郵送、又は京都コンサートホールまで持参にてお申し込みください。音源本体には、演奏者の氏名、演奏曲目（作曲者、作品番号、楽章を含む）、録音日を明記してください。申込書は京都コンサートホールのホームページ（<https://www.kyotoconcerthall.org/outreach/>）からもダウンロードいただけます。

なお、提出していただいた書類と音源は返却できませんので、ご了承ください。

[申込締切] 2026年1月16日（金）※当日消印有効

※締め切り日は厳守とさせていただきます。応募申込書の遅延はいかなる理由でも受け付けできませんので、くれぐれもご注意ください。

[申込先] 〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-26 京都コンサートホール

事業企画課 アウトリーチ事業担当 宛

8. アウトリーチ事業のスケジュール

①第1回研修会

[日程] 2026年4月11日（土）、12日（日）午前10時～12時、午後1時～4時を予定

[会場] 京都市北文化会館 創造活動室

[内容] アウトリーチ概論、アウトリーチ・プログラムの作り方 等

[講師] 花田和加子、加藤直明 ほか

②第2回研修会

[日程] 2026年5月9日（土）、10日（日）午前10時～12時、午後1時～4時を予定

[会場] 京都市北文化会館 創造活動室

[内容] アウトリーチ・プログラムのランスルー 等

[講師] 花田和加子、加藤直明

③アウトリーチ（小学校訪問） 2026年6月～

④ジョイント・コンサート

[日程] 2027年3月6日（土）14時開演予定

[会場] 京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ

⑤アウトリーチ（小学校+病院等訪問） 2027年6月～

⑥最終年度リサイタル（90～120分）

[日程] 2028年3月 ※日程調整中

[会場] 京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ

※上記日程に加え、一般公開の研究会や記者発表等を実施する場合、出席を依頼する可能性があります。

9. 活動条件

◆アウトリーチ活動

・ソロ、デュオ、トリオにかかわらず、1回あたり1人2万円の謝金を支給します（楽器運搬費、衣装代、食事代、諸税を含む）。アウトリーチに同行する伴奏者にも同額の謝金を支給します。

◆アウトリーチ活動にかかる交通費の補助

・1人1日あたり上限2,500円まで（公共交通機関を使用するものとする）当ホールが実費負担します。

・打楽器で楽器運搬に自家用車を使用する場合は、自宅からアウトリーチ会場までの距離に応じ、京都コンサートホールの規定によるガソリン代を当ホールが実費負担します。ただし、有料道路の利用は自己負担とします。

◆ジョイント・コンサート、最終年度リサイタル

・会場費や付帯設備費、チラシ印刷代等、公演開催に必要な経費はすべて京都コンサートホールが負担します。

・コンサート出演料は採用後のオリエンテーションでお知らせします。

◆その他

・上記以外にかかる費用は、すべて自己負担とします。

10. 選考者・講師プロフィール

花田和加子（はなだ・わかこ ヴァイオリン奏者）

オックスフォード大学卒業、東京藝術大学大学院修士課程修了。アンサンブル・ノマド、アンサンブル東風等のメンバーとして古典から現代まで幅広いレパートリーで演奏活動を行う傍ら、東京藝術大学附属音楽高校、桐朋学園芸術短期大学にて後進の指導にあたる。また（財）地域創造公共ホール音楽活性化事業のコーディネータを務め、現在はサントリーホール室内楽アカデミーファシリテーター、静岡県グランシップ、及び幸田町登録アーティストのアウトリーチ研修講師、兵庫芸術文化センター管弦楽団アウトリーチアドバイザーを務める。

加藤直明（かとう・ただあき トロンボーン奏者）

東京藝術大学卒業。東京藝術大学管弦楽研究部非常勤講師を経て、現在は在京オーケストラの客演、スタジオワーク等の活動に加え、ソリストとして、また金管五重奏団 Buzz Five のメンバーとして全国各地のコンサートに出演。またアウトリーチ活動を積極的に展開し、研修会での講師やオーディションの審査員なども務める。（一財）地域創造公共ホール音楽活性化支援事業、（公財）ソニー音楽財団「子どものためのクラシック」各登録アーティスト。金管五重奏団 Buzz Five、アンサンブル東風、シンフォニエッタ静岡各メンバー。

上敷領藍子（かみしきりょう・あいこ ヴァイオリン奏者）

東京藝術大学音楽学部首席卒業。同大学大学院修士課程を修了。マーストリヒト音楽院首席卒業。バルレッタ国際、レオポルド・ベラン国際等国内外のコンクールにて多数受賞。京都コンサートホール第1期登録アーティスト。現在、ソロ、室内楽、オーケストラの客演など各分野において幅広く演奏活動をしている。2023年から0歳からを対象とした「おでかけクラシック」シリーズを枚方市にて主宰。使用弓はThe Collection WLKより貸与されている J.P.M.ペルソワ。

高野裕子（たかの・ゆうこ 京都コンサートホールプロデューサー）

京都市立音楽高等学校（現・京都市立京都堀川音楽高等学校）、京都市立芸術大学音楽学部、同大学院音楽研究科修士課程を経て、同大学院博士後期課程修了。博士（音楽学）。トゥール大学博士後期課程及びトゥール地方音楽院第3課程に留学。2017年より京都コンサートホールに勤務。2019年に立ち上げた「Join us（ジョイ・ナス）！～キヨウト・ミュージック・アウトリーチ～」をはじめ、地元の若手音楽家の活躍の場を広げるとともに、地域の人々に寄り添い、音楽を通じてつながりを育くむ事業づくりを目指している。

■お問い合わせ	京都コンサートホール 事業企画課（担当：山元） 〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-26 TEL: 075-707-6430 E-mail: a.yamamoto★kyoto-ongeibun.jp (★記号を@記号に置き換えて下さい)
■主催	公益財団法人 京都市音楽芸術文化振興財団（京都コンサートホール） 京都市



Join us! ジョイ・ナス
～キヨウト・ミュージック・アウトリーチ～
Kyoto Concert Hall presents *Join us! Kyoto Music Outreach*